

作成日：2026/8/1

改訂日：

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称、品番 ：クレヨンパテ 2 本入、QPE83FV（濃色）

供給者の会社名称 ：パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社

住所 ：大阪府門真市大字門真 1048 番地

電話番号 ：06-6900-1084（建築システム事業部）

項目 2 以降については別添参照

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称:	フィルスティック 231-4416
製品コード:	M231-4416
供給者の会社名:	株式会社キャンディルデザイン
住所:	神奈川県川崎市宮前区有馬 8-3-11
電話番号:	044-863-9112
推奨用途:	表面処理または保護
使用上の制限:	推奨用途以外の使用は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

発がん性 区分 2

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない（分類対象外）、分類できないのいずれかに該当する。

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 警告

危険有害性情報

H351 発がんのおそれの疑いがある。

注意書き

安全対策 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
(P202)
保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

応急措置 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308 + P313)

保管 施錠して保管すること。(P405)

廃棄 内容物／容器を廃棄物処理法及び地方自治体の条例に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区別： 混合物

化学名または一般名

化学名または一般名	濃度または濃度範囲	(化審法)	(安衛法)	CAS RN®
固形パラフィン	25 ≤ ～ ≤ 40%	-	-	8002-74-2
ヘキサデカン-1-オール	2.5 ≤ ～ ≤ 10%	-	-	36653-82-4
オクタデカン-1-オール	2.5 ≤ ～ ≤ 10%	-	-	112-92-5
二酸化チタン	2.5 ≤ ～ ≤ 10%	-	-	13463-67-7

4. 応急措置

吸入した場合：	吸入した場合：呼吸が困難なときは、被災者を新鮮な空気 の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で安静にすること ばく露した場合、または気分が悪い場合：中毒センターま たは医師に連絡すること
皮膚に付着した場合：	皮膚に付着した場合：十分な量の石鹸と水で穏やかに洗う こと 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察や手当てを受けること
眼に入った場合：	眼に入った場合：数分間、水で注意深く洗い流すこと コンタクトレンズを装着している場合は、可能であれば外 すこと 洗浄を続けること 眼の刺激が続く場合：医師の診察や手当てを受けること
飲み込んだ場合：	飲み込んだ場合：口をすすぐこと 嘔吐を誘発しないこと ばく露した場合、または気分が悪い場合：中毒センターま たは医師に連絡すること
医師に対する特別な注 意事項：	データなし

5. 火災時の措置

適切な消火剤：	データなし
使ってはならない 消火 剤：	データなし
特有の危険有害性：	データなし
特有の消火方法：	本製品は通常の使用条件下では燃焼しないと予想される
消火を行う者の特別な 保護具及び予防措置：	データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置：	データなし
環境に対する注意事項：	データなし
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	こぼれた物を掃き集めるか真空吸引し、廃棄に適した容器に回収すること
二次災害の防止策：	データなし

7. 取扱い及び保管上の注意：

取扱い：	
技術的対策：	安全な取扱い慣行に従い、着火源（喫煙、炎、パイロットライト、電気スパーク）を避けること。材料を移送する際は、蒸気に引火する可能性のある静電気スパークを防ぐためにコンテナをアースおよびボンディングし、防爆工具および防爆機器を使用すること
安全取扱注意事項：	空容器には製品の残留物または蒸気が残っている場合がある 容器に加圧、切断、溶接、ろう付け、はんだ付け、穿孔、研削を行ったり、熱、炎、スパーク、静電気、その他の着火源にさらしたりしないこと これらの行為はいずれも爆発を引き起こす可能性があり、負傷につながるおそれがある
接触回避：	吸入および目、皮膚、衣類への接触を避けること
衛生対策：	取扱い後および飲食前には手を十分に洗うこと
保管：	
安全な保管条件：	使用しないときは容器を密閉した状態に保つこと 危険物と離れた、涼しく換気の良い場所に保管すること
安全な容器包装材料：	データなし

8. ばく露防止及び保護措置

化学名または一般名	管理濃度	許容濃度（産衛学会）	許容濃度（ACGIH）
パラフィンワックス	設定なし	設定なし	2 mg/m3
セチルアルコール	設定なし	設定なし	設定なし
ステアリルアルコール	設定なし	設定なし	設定なし
二酸化チタン	設定なし	設定なし	0.2 mg/m3

化学名または一般名	厚生労働大臣が定める濃度の基準（8 時間）	厚生労働大臣が定める濃度の基準（短時間）
パラフィンワックス	設定なし	設定なし
セチルアルコール	設定なし	設定なし
ステアリルアルコール	設定なし	設定なし

二酸化チタン	設定なし	設定なし
--------	------	------

設備対策 :	データなし
保護具 :	本製品は不浸透性保護具着用が義務付けられている
呼吸用保護具 :	換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用すること
手の保護具 :	長時間または繰り返し接触する場合は、保護手袋を着用すること
眼、顔面の保護具 :	安全メガネ
皮膚及び身体の保護具 :	データなし
特別な注意事項 :	適切な保護措置を講じることにより、製品およびその蒸気、ミスト、粉塵との接触を避けることが望ましい 取り扱い後、飲食前には十分に手洗いをする

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 :	固体
形状 :	データなし
色 :	データなし
臭い :	無臭〜極めて微かな臭い
融点/凝固点 :	Not Determined
沸点又は初留点及び沸点範囲 :	Not Determined
可燃性 :	燃焼を支持する
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 :	Not Determined
引火点 :	160 °C 320°F
自然発火点 :	Not Determined
分解温度 :	Not Determined
pH :	Not Determined
動粘性率 :	Not Determined
溶解性 :	データなし
n-オクタノール/水分配係数（対数値） :	データなし
蒸気圧 :	データなし
密度及び/または相対密度 :	0.921 g/cm3
相対ガス密度 :	データなし
粒子特性 :	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性:	データなし
化学的安定性:	通常の条件下では安定である
危険有害反応可能性:	データなし
避けるべき条件:	該当なし
混触危険物質:	知られていない
危険有害な分解生成物:	不明

11. 有害性情報

急性毒性（経口）:	区分に該当しない 本製品の急性影響については試験されていない。個々の成分のデータを以下に示す。 パラフィンワックス: -LD50、ラット >3750 mg/kg セチルアルコール: -LD50、ラット 5000 mg/kg ステアリルアルコール: -LD50、ラット >5000 mg/kg 二酸化チタン: -LD50、ラット >10000 mg/kg
急性毒性（経皮）:	区分に該当しない 本製品の急性影響については試験されていない。個々の成分のデータを以下に示す。 パラフィンワックス: -LD50、ウサギ >3600 mg/kg セチルアルコール: -LD50、ラット >2000 mg/kg ステアリルアルコール: -LD50、ウサギ >3000 mg/kg 二酸化チタン: -LD50、ウサギ >10000 mg/kg
急性毒性（吸入：気体）:	分類できない 本製品の急性影響については試験されていない。個々の成分のデータを以下に示す。
急性毒性（吸入：蒸気）:	区分に該当しない 本製品の急性影響については試験されていない。個々の成分のデータを以下に示す。 パラフィンワックス: -LC50 >14 mg/l セチルアルコール: -LC50 >20 mg/l

	ステアリルアルコール: -LC50 >20 mg/l
	二酸化チタン: -LC50 >20 mg/l
急性毒性（吸入：粉じん・ミスト）：	分類できない 本製品の急性影響については試験されていない。個々の成分のデータを以下に示す。
皮膚腐食性・刺激性：	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：	分類できない
呼吸器感作性：	分類できない
皮膚感作性：	分類できない
生殖細胞変異原性：	分類できない
発がん性：	区分 2 発がんのおそれがある
	二酸化チタン: -IARC: 2B -備考: IARC によりヒトに対して発がん性の可能性がある物質（グループ 2B）として掲載されている。ヒトにおける発がん性の証拠が不十分であり、実験動物では十分な証拠があることに基づく。この分類は、粉じんまたは粉末状の二酸化チタンに曝露した場合にのみ適用され、研磨、粉砕、切断、その他の表面処理作業の対象となる硬化製品を含む。
生殖毒性：	分類できない
生殖毒性・授乳影響：	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：	分類できない
	【潜在的な急性健康影響】
	結論/要約: 緊急時の概要: 情報なし
	眼への接触: - 影響の要約: 情報なし
	吸入: - 影響の要約: 情報なし
	皮膚への接触: - 影響の要約: 情報なし
	飲み込み: - 影響の要約: 情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：	分類できない
誤えん有害性：	分類できない

12. 環境影響情報

水生環境有害性短期（急性）：	データなし 本物質の生態学的評価は実施されていないが、政府の承認・許
----------------	---------------------------------------

	可なく製品を環境中に放出しないこと
水生環境有害性長期 (慢性) :	データなし 本物質の生態学的評価は実施されていないが、政府の承認・許可なく製品を環境中に放出しないこと
生態毒性 :	本物質の生態学的評価は実施されていないが、政府の承認・許可なく製品を環境中に放出しないこと
残留性・分解性 :	データなし
生体蓄積性 :	データなし
土壌中の移動性 :	データなし
オゾン層への有害性 :	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :	この物質からの廃棄物は、リスト掲載および/または特性有害廃棄物である可能性がある 地域、州、および連邦の規制に従って、物質、汚染された吸収材、容器、および未使用の内容物を廃棄すること
汚染容器及び包装 :	こぼれた物を掃き集めるか吸引し、廃棄に適した容器に回収すること

14. 輸送上の注意

国際規制 :	
海上規制情報 :	規制対象外
航空規制情報 :	規制対象外
国内規制 :	
陸上規制情報 :	規制対象外
海上規制情報 :	データなし
航空規制情報 :	データなし
特別の安全対策 :	データなし

15. 適用法令

化学物質排出把握管理 促進法(PRTR 法) :	非該当
労働安全衛生法 :	名称等を表示すべき危険物及び有害物 ・ 固形パラフィン 規則別表第 2 の 583 令和 7 年 4 月 1 日 施行 ・ 酸化チタン (I V) 規則別表第 2 の 623 令和 7 年 4 月 1 日施行 名称等を通知すべき危険物及び有害物 ・ 固形パラフィン 規則別表第 2 の 583 令和 7 年 4 月 1 日

施行
・酸化チタン（I V） 規則別表第 2 の 623 令和 7 年 4 月
1 日施行

毒物及び劇物取締法： 非該当
大気汚染防止法： 揮発性有機化合物（VOC）
・法第 2 条第 4 項 大気中に排出され、又は飛散した時に
気体である有機化合物（浮遊粒子状物質及びオキシダント
の生成の原因とならない物質として政令で定める物質を除
く。）

海洋汚染防止法 (※)
有害液体物質 X 類：固形パラフィン
有害液体物質 Y 類：1-ヘキサデカノール
有害液体物質 Z 類：ジオキソチタン(IV)

16. その他の情報

参考文献： データなし
その他： 改訂日: 7/26/2024 旧版日付: 7/9/2024
改訂理由: セクション 01 - 製品情報、08 - 曝露管理/個人保
護、09 - 物理的・化学的情報、15 - 規制情報における物質
および/または製品特性の変更、改訂声明の変更
データシート作成部門: 規制部門
HMIS 評価: 健康: 2、引火性: 0、反応性: 0、個人保護: X
揮発性有機化合物, gr/ltr: 0
H332 - 吸入すると有害である
H351 - 発がんのおそれの疑いがある
本 SDS に記載された情報は、現時点での当社の知識に基
づくものである
本 SDS は仕様書ではなく、特定の特性を保証するもので
はない
本情報は、製品の取り扱い、保管および使用に関する当社
の知識に基づき、健康および安全に関する一般的な指針を
提供することを目的としている
本情報は、指示および推奨事項が遵守されない製品の異常
または非標準的な使用には適用されない
英語の原文（米国版）のみが正式なものである